※令和４年度以降入学生用

学校番号	1016

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	(学)時事問題	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

新聞記事を中心に講読の授業を展開します。自ら調べ、用語を理解し、事象の歴史的背景などを探っていきます。現代社会の諸課題を解決していく姿勢が必要です。現代において生じているさまざまな時事問題（政治、経済、社会、文化、国際など）について理解し、それらに対する考え、意見を表明できるようになっていくために授業を展開していきます。

２　学習の到達目標

・時事問題の知識を中心に、ニュース等を読み解く力をつける。
・自身に必要な情報を調べる、情報活用能力を身につける。
・自身が調べて得た情報を適切にまとめ、他者に伝わりやすく発表することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ニュースを題材に現代社会の知識を身に付け、諸課題を理解する。地球環境問題と経済など、事象の関連性について理解することができる。	時事問題に関して自分が調べたことを、分かりやすくまとめて表現することができる。また、それらの事象に対して自分なりの考えを持ち、分かりやすく相手に伝達することができる。 なぜ、それが問題なのか、憲法や法律などで裏付けできることができる。	自分たちの将来に展望を持ち、よりよい社会を作っていこうとする意識、自分自身も社会の担い手であることを自覚することができる。 現代社会の諸事象を多角的にとらえようとし、時には批判することができ、よりよい社会を築いていくためにどのようにすればよいかを考えることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ニュースを読み解く	新聞記事や報道番組を中心にニュースを読み解く	(a)新聞記事やニュース番組に出てくる用語を理解している。また、テーマとして取り上げた問題に対して関連する政治や経済などの仕組みや背景を理解している。 (b)調べたニュースについての解説をすることができる。またそれをわかりやすく伝えることができる。 (c)調べたニュースなどについて自分自身、自分たちの関連性を理解し、よりよい社会を形成するためにどのように対応するのかを考えることができている。またそれを伝えることができる。	授業プリント 定期テスト	ワークシート 定期テスト 調べ学習の成果	授業プリント 授業の参加度 調べ学習における参加度
2学期	時事問題を多角的に考察する	ニュースの読み取りを基本にそれぞれの立場から政策の在り方等を検証する	(a)新聞記事やニュース番組で取り上げられている時事問題をピックアップし、国の立場や政党の立場などあらゆる立場にたって物事を調べ、理解をしている。 (b)それぞれの立場に立ってまとめ、伝えることができる。 (c)さまざまな立場を批判・肯定することができ、自分の考えをまとめ伝えることができる。	授業プリント 定期テスト	ワークシート 定期テスト 調べ学習の成果	授業プリント 調べ学習における参加度
3学期	持続可能な社会をめざして	SDGsの観点も踏まえて、地球環境や人権の問題等、持続可能な社会を築いていくために、あらゆる政策を検証していく。	(a)持続可能な社会とは何か。日本だけではなく地球規模の課題・問題を理解する。また日本との関連性や日本の国際的な立場も把握することができる。 (b)ＳＤＧｓの目標を理解し、どのような解決策があるのか、各国の取り組みや地域や企業の取り組みを調べまとめることができる。 (c)自分だけ、自分の国だけで解決できる問題ではないことを理解し、どのようにすれば国際社会が強調し、課題解決をしようとするのかを考えることができる。自分自身の問題としてもとらえることができ、主体的に課題解決へ向けて行動しようとする姿勢を見せることができる。	授業プリント 定期テスト	授業プリント 定期テスト 調べ学習の成果	授業プリント 調べ学習における参加度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度